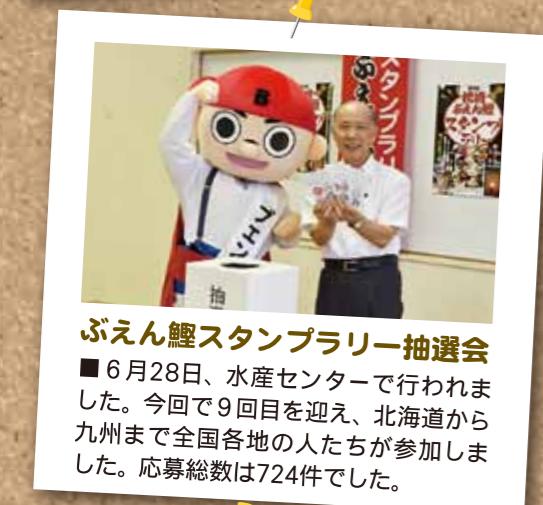
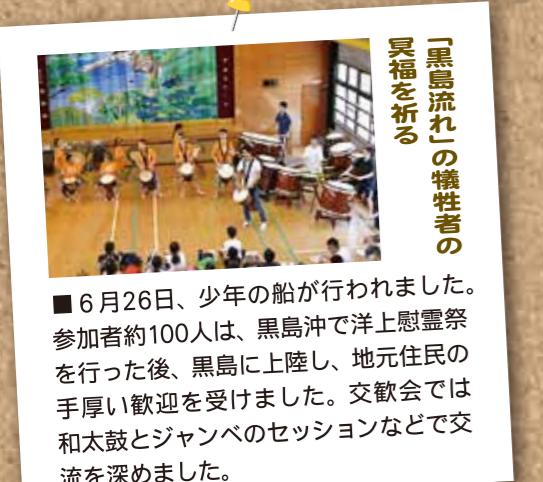




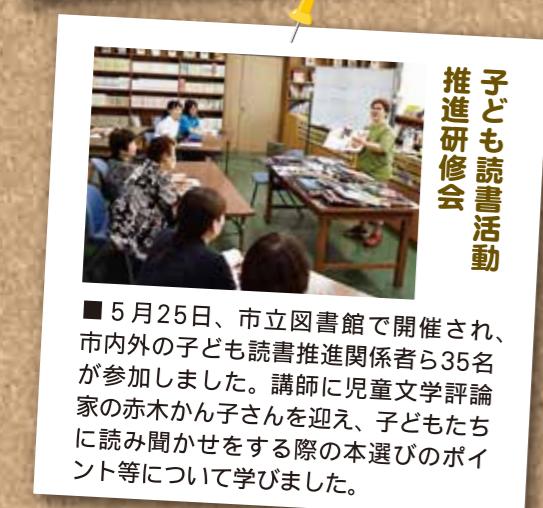
■6月16日、枕崎小学校で同校5年生を対象に開催されました。児童は、枕崎を講師に、おいしいお茶の入れ方を学びました。



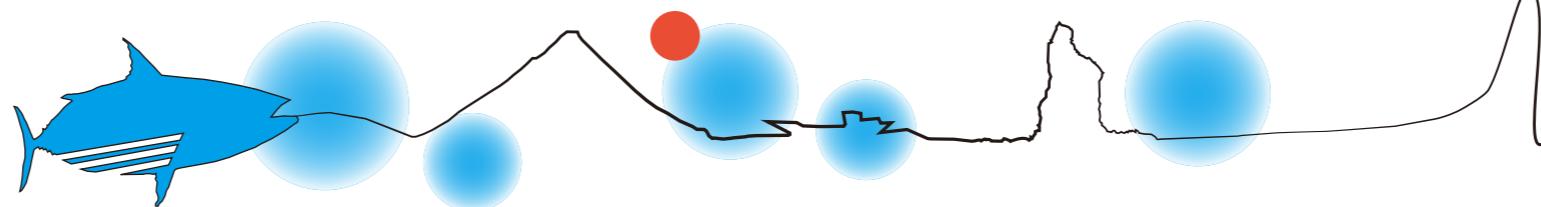
■6月28日、水産センターで行われました。今回で9回目を迎え、北海道から九州まで全国各地の人たちが参加しました。応募総数は724件でした。



■6月26日、少年の船が行われました。参加者約100人は、黒島沖で洋上慰霊祭を行った後、黒島に上陸し、地元住民の手厚い歓迎を受けました。交歓会では和太鼓とジャンベのセッションなどで交流を深めました。



■5月25日、市立図書館で開催され、市内外の子ども読書推進関係者ら35名が参加しました。講師に児童文学評論家の赤木かん子さんを迎えて、子どもたちに読み聞かせをする際の本選びのポイント等について学びました。



熱く熱く… 渋谷で踊る!! ～投稿者：関東枕崎会広報担当 白澤武彦さん 投稿

第19回渋谷・鹿児島あはら祭が、6月12日に開催されました。梅雨で心配された天候も太陽が眩しいほど的好天に恵まれ、参加団体63・総数2,500名の踊り手が大都会の道元坂・文化村通りを華やかな衣装で埋め尽くしました。関東枕崎会からも38名が参加し、粋な法被姿に大きなハイビスカスの花を頭に飾り、老いも若きも恥ずかしがらず笑顔いっぱいで滴る汗も気にせず一生懸命踊りました。沿道からは多くの声援が送られ、枕崎を大いにPRできた1日でした。そして、参加16年目にして、栄誉ある「鹿児島県知事賞」に選ばれ、関東枕崎会の名前が呼ばれたときは一斉に万歳三唱が湧き起きました。

懇親会では、喜びで感極まり涙を浮かべる人もおり、練習を成し遂げた満足感で皆で盛り上りました。来年は若い人達の参加を増やし、そしてグランプリ賞を目指して頑張りましょうと誓いました。



枕崎中と立神中に寄附金を贈呈 ～投稿者：平成2年度枕崎中学校卒40歳会 投稿

平成2年度枕崎中学校卒40歳会の代表3名が、6月1日に母校の枕崎中学校(写真)と出身地域の立神中学校を訪れ、両校の校長に寄附金を贈呈しました。寄附金の贈呈は、元日に開催され、約120名が参加した同窓会の中で「お世話になった学校に役立ててもらおう」と、会費の一部を両校に寄附することが決まりました。

今回の寄附金を、子どもたちのために有意義に活用していただければうれしく思います。

小学生力士の好取組に大声援 ～第26回黒潮すもう大会

黒潮すもう大会が6月11日、駒場公園相撲場で行われ、市内各小学校から3年生以上の代表児童141人が参加しました。

子どもたちは相撲教室で学んだ礼儀作法で堂々と土俵に登場し、熱戦を展開しました。好取組の連続に、観客席からは大声援が巻き起こっていました。各部門での優勝は次のとおりです(敬省略)。

【団体】5年男子=枕崎小、5年女子=桜山小B、6年男子=別府小A、6年女子=桜山小A

【個人】3年男子=鮫島謙太(枕崎小)、3年女子=俵積田くるみ(別府小)、4年男子=台場晴仁(立神小)、4年女子=吉嶺こころ(桜山小)、5年男子=森田心緑(別府小)、5年女子=福島美瑠華(枕崎小)、6年男子=原村拓海(枕崎小)、6年女子=篠原みく(桜山小)



プロの技術を学ぶ ～枕崎中男子バスケ部バスケットクリニック

6月12日、枕崎中学校男子バスケットボール部が、プロバスケットボールチーム「鹿児島レブナーズ」によるバスケットクリニックを総合体育館で行いました。

鹿児島レブナーズからは、鮫島和人選手と大町イサ男練習生が講師として訪れ、1対1になった時のフェイントの方法やディフェンスをかわしてからのパスの受け取り方など、高いレベルの技術を教わっていました。

主将の山下慎之助くん(3年)は「プロの動きはやはり自分たちとは全然違うなと実感しました。教わったことを生かして、県大会に出場できるように練習に励みたいと思います」と話していました。



おいしい野菜をいつもありがとう ～野菜生産者との交流給食

5月31日に立神中学校で、給食センターに野菜を納めている、山崎初男さん、田中正治さんの2人と同校1年生との交流給食が行われました。

生徒たちは生産者に野菜の育て方や種類の違いなどを質問しながら、生産者が育てた野菜の入った給食をおいしそうに食べていました。

佛浦太雅くんは「おいしい給食を食べられるのは、野菜を頑張って作ってくれる方々のおかげなので、感謝の気持ちを忘れずにこれからも残さず給食を食べたいと思います」と話していました。



枕崎高校野球部が優勝 ～平成28年度春季南薩地区高等学校野球大会

5月31日から開催された春季南薩地区高等学校野球大会で、枕崎高校野球部が優勝しました。6月8日に行われた決勝戦では神村学園と対戦し、13対3の大差で勝利しました。

主将の加賀山海起くん(3年)は「大会ではたくさんの方々の応援をいただき、優勝することができました。選手全員が日々の練習を重ね、自分の役割を果たした結果だと思います。優勝旗に『枕崎高校』の名前を刻めることを誇りに思います」と話していました。